

図書館

図書館

水田記念図書館

水田記念図書館（以下、図書館）は知識の宝庫です。本学における学習，教育，研究に必要な資料を収集して利用に供しています。資料としては図書や雑誌をはじめとして，電子ジャーナルやデータベース及び視聴覚資料等を整備しており，現在約26万冊の蔵書があります。

図書館の利用環境としては利用者のアメニティーにも配慮した快適で最新の設備を整えており，更に図書館サービスにおける情報図書館的機能の充実に努めています。

1. 図書館施設

- ・ 1階：総合カウンター，雑誌コーナー，参考図書コーナー，新聞コーナー，水田三喜男文庫コーナー，大学刊行物コーナー，本学教員著書コーナー，マンガコーナー，新着図書コーナー，就職と資格・検定図書コーナー，メディアラウンジ（PC60台）
視聴覚コーナー（28台），オリエンテーションルーム（220席），グループ学習室（1室）
- ・ 2階：開架閲覧室（和図書），新書コーナー，文庫コーナー，千葉県資料コーナー，絵本・児童書コーナー，薬学・看護国試コーナー，グループ学習室（3室），書庫
- ・ 3階：開架閲覧室（洋図書），中国図書コーナー，韓国図書コーナー，台湾図書コーナー，雑誌バックナンバーコーナー，グループ学習室（1室），閲覧ブース（16室）
- ・ 閲覧席：775席

2. 図書館の利用にあたって

- (1) 利用者 学生，教職員，その他図書館長が利用を許可した者
- (2) 入館手続 学生証を「入館ゲート」に差し込み入館します
- (3) 開館時間 平日9：00～20：00，土曜日9：00～17：00
- (4) 休館日 日曜日，国民の祝日，本学創立記念日（4月28日），
夏期・冬期休業中の一定期間（その他臨時に休館することがあります）

3. 図書館サービス

(1) 資料の閲覧

館内の資料は自由に閲覧できます。閲覧後は元の場所に戻すか，近くの返却トラックに乗せておいてください。

(2) 資料（図書）の館外貸出

一部の資料（参考図書，視聴覚資料，新聞・雑誌最新号など）を除き，貸出手続きを受けて館外で利用することができます。

① 貸出図書の冊数及び期間

学部学生，科目等履修生……5冊，2週間以内

大学院生，研究生……………10冊，1か月以内

② 貸出の手続き

貸出図書と学生証を総合カウンターに提出する，又は図書自動貸出返却装置で手続きを行う。

③ 返却

貸出を受けた図書は，次のいずれかの方法で返却期限内に返却しなければなりません。

- ・総合カウンターに返却する。
- ・図書自動貸出返却装置で手続きを行う。
- ・ブックドロップに返却する（図書館正面入口及び図書館棟事務室入口に設置）。

④ 貸出期間の延長

貸出期間の延長は，返却期限内に総合カウンター又は図書館ホームページの「MyOPAC」で手続きを行ってください。他者から貸出予約されていない場合，1回に限り延長できます。

⑤ 貸出に関する注意事項

- ・貸出図書を他の人に転貸しないでください。
- ・返却期限を過ぎた図書がある場合，新たな貸出を受けることはできません。
- ・図書を破損，紛失した場合には弁償していただきます。

(3) 図書館ホームページおよび電子的学術情報の利用

図書館ホームページは，蔵書検索（OPAC），電子的学術情報の検索，図書館利用におけるお知らせなど情報検索・情報提供の窓口となっています（次ページを参照のこと）。

主な電子的学術情報の利用としては，次のものがあります。

- ・全国大学図書館等の所蔵情報（CiNii）及び国会図書館所蔵情報（NDL）の検索
- ・OCLC WorldCat ディスカバリー・サービスの電子ジャーナル総合検索
- ・SciFinder（生命科学関係），シナール，eol，医中誌，メディカルオンラインなどのデータベースの検索
- ・聞蔵：朝日新聞，JapanKnowledge：百科事典などの検索

(4) パソコンの利用

メディアラウンジのパソコンを利用する場合には，総合カウンターで手続きを行い，使用するパソコンの番号カードを受けてください。パソコンとして，次の2種類のを設置しています。なお，インターネットにアクセスする場合には，情報科学研究センターからIDとパスワードを取得してください。

- ・NEC MK25M（50台）：図書館ホームページ，CBT対応問題PESS及びWindowsOffice等の利用
- ・NEC MK28H（10台）：図書館ホームページ，WindowsOffice，及びADOBEのIllustrator，Photoshopなど各種ソフトの利用

(5) 視聴覚資料の利用

図書館所蔵の視聴覚資料（DVD、VHS テープなど）を視聴覚コーナーで利用（鑑賞）することができます。総合カウンターで手続きを行ってください。

(6) グループ学習室・閲覧ブースの利用

グループ学習室は多人数（30人以内）で、閲覧ブースは数人（3人以内）で利用できます。総合カウンターで手続きを行ってください。予約もできます（当日のみ）。

(7) 他大学図書館及び千葉県立図書館の利用

図書館から他大学の図書館が所蔵する雑誌の論文コピーを取寄せたり、現物の図書を借受けることができます。また、他大学図書館を訪問して利用することもできます。

更に、千葉県立図書館が所蔵する図書を借受けることもできます。

これらの利用手続きについては、総合カウンターに問合わせてください。

(8) 学生希望図書の購入

学習のために学生が希望する図書等の購入に努めています。「学生希望図書購入申込書」を総合カウンターに提出するか、図書館ホームページの「MyOPAC」で申し込んでください。

4. 図書館利用上の注意

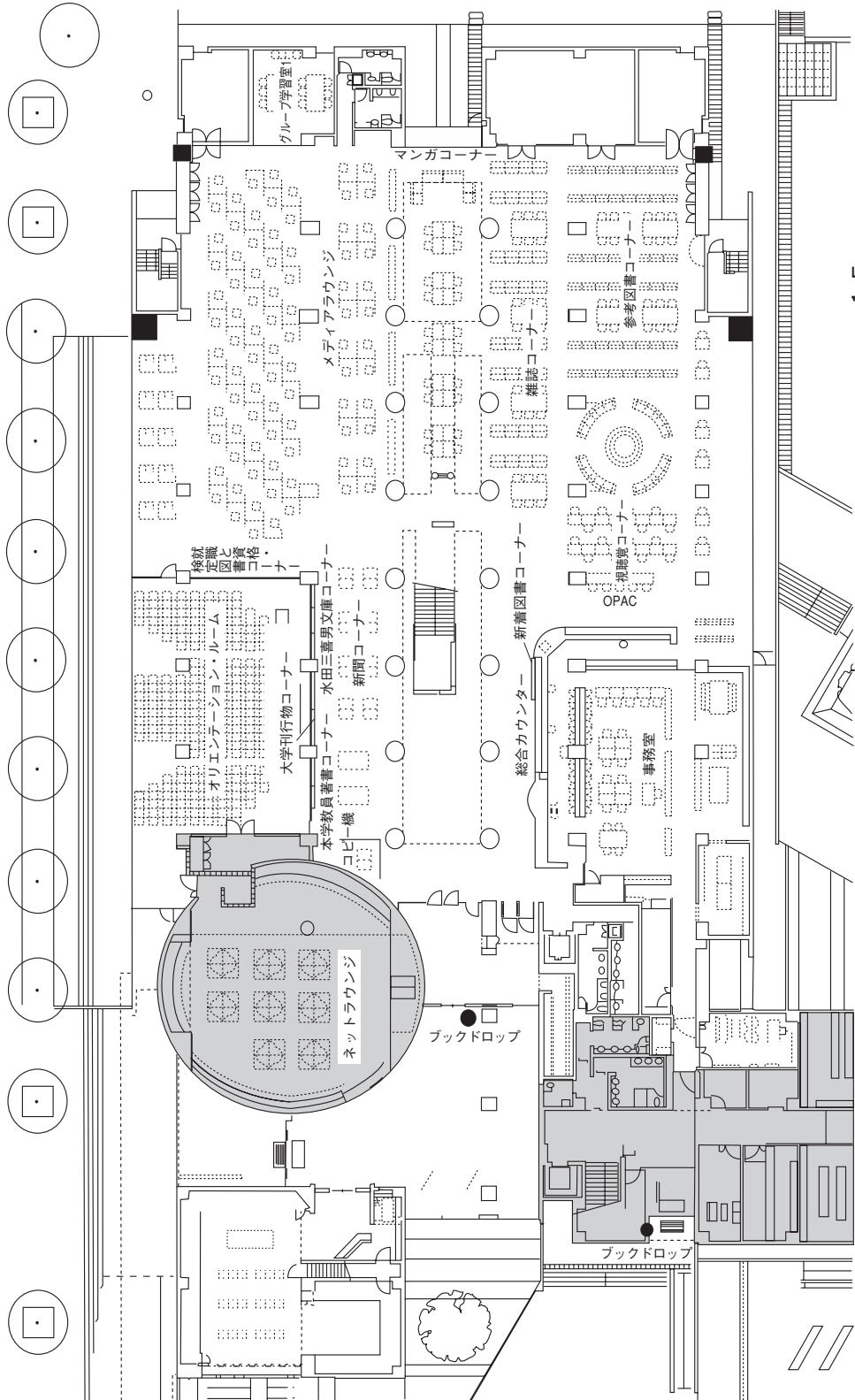
図書館の利用にあたっては、職員の指示に従い、次の事項を遵守してください。

- ① 図書館の資料及び設備は大切に扱ってください。
- ② 館内では静粛を保ち、喫煙・飲食及び他利用者への迷惑行為は行わないでください。
- ③ 所持品の管理は各自で責任を持ち、貴重品は常に携帯してください。
- ④ 図書館の利用にあたって、著作権法を遵守してください。
- ⑤ 館内で許可なく集会、印刷物の配布、貼紙等を行わないでください。

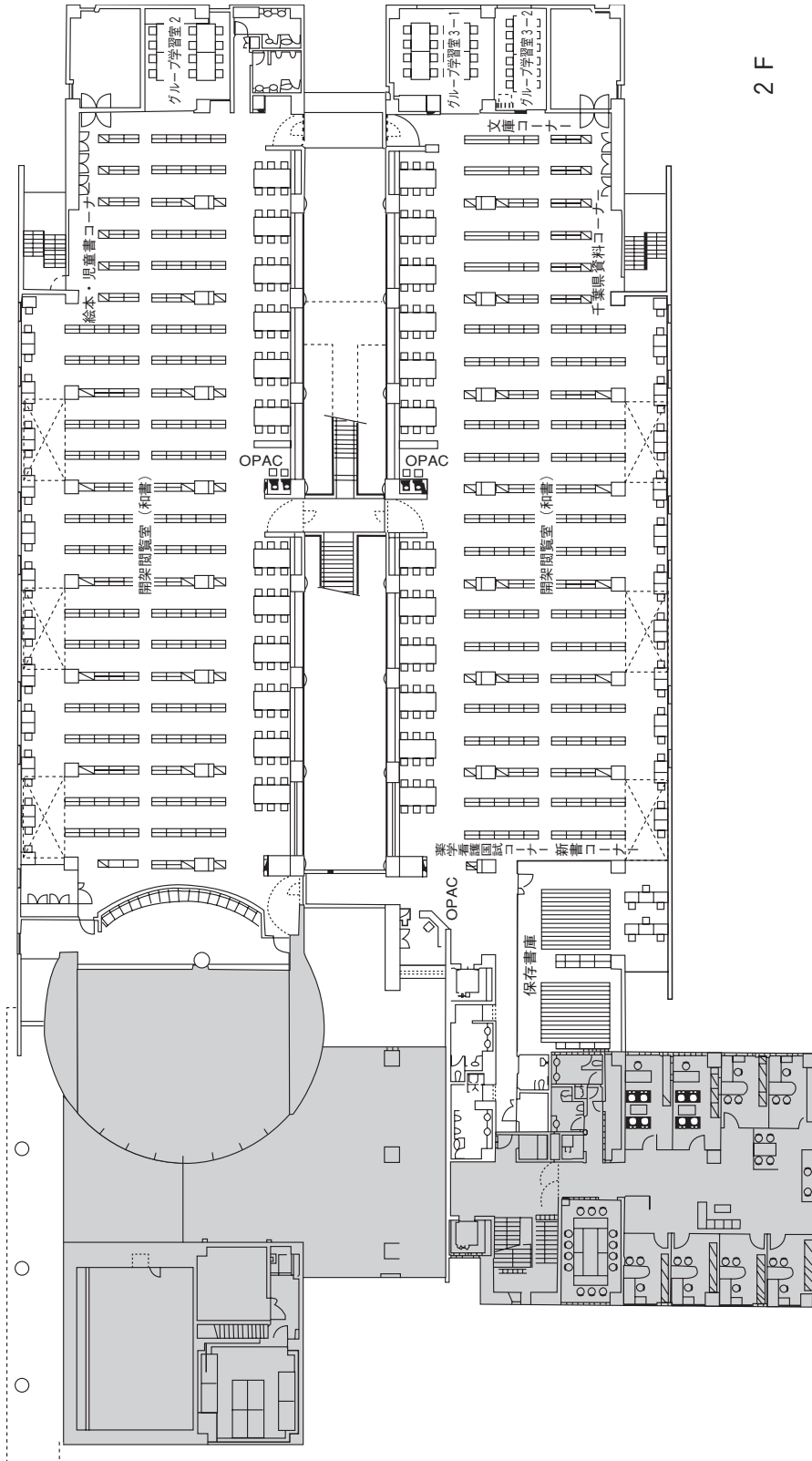
水田記念図書館ホームページ



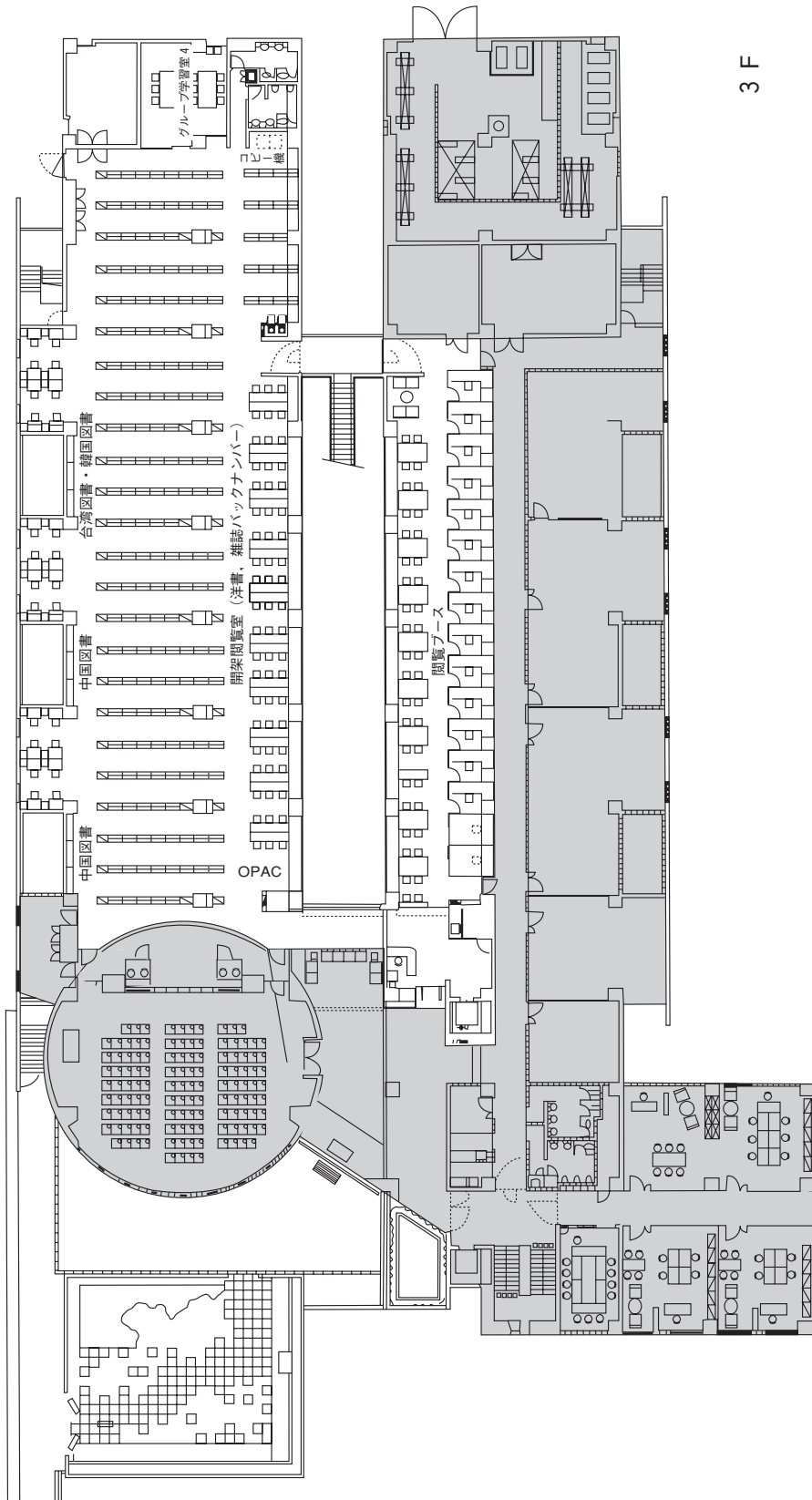
The screenshot shows the homepage of the Mizuta Memorial Library. At the top, there is a header with the library's name in Japanese (水田記念図書館) and English (MIZUTA Memorial Library), along with the university logo (城西国際大学). A search bar is visible in the top right corner. The main content area is divided into several sections: a navigation menu on the left, a central news/announcement section with a date-based list, and a sidebar on the right with additional links and a search bar. The news section includes announcements about OPAC updates, library hours, and book displays.



1 F



2 F



3 F

